

令和 6 年度（2024 年度）輸送実績の概況

令和 6 年度における内航輸送量の合計は、前年度比では 98.5%の 3 億 4,074 万トン・kl となり、貨物船は 2 億 2,861 万 9 千トンで 99.2%、油送船は 1 億 1,211 万 9 千トン・kl、96.8%となった。

品目別に前年度と比較して見ると、貨物船は鋼材（一般鋼材）、金属鉱、石炭、肥料、パルプ、コンテナ、塩の 7 品目は増加、機械・プラントが前年水準となり、それ以外の貨物は減少となった。

油送船は黒油、白油、油脂、ケミカル、特タン船の全てが減少となった。

下期の貨物船の輸送量は 1 億 1,532 万 9 千トンで前年同期比 99.0%、油送船は 5,712 万トン・kl で前年同期比 97.6%となった。

品目別に前年度下期比で貨物船の輸送量を見ると、鋼材は 99.3%。時化の影響で次月に繰り越す貨物があり船腹需給に逼迫感が見られた。

原料は 95.8%。大宗貨物の石灰石は鉄鋼、セメントの需要低迷に伴う減少が継続している。一方で金属鉱は好調に推移した。また、スラグの落ち込みが大きなものとなっている。

燃料は 99.4%。石炭は前年上期は低調に推移していたが、その後回復が見られた。コークスは月により輸送量のバラツキが見られたが燃料全体としては減少の結果となった。

紙・パルプは 92.9%。このところ紙並びにパルプは減少が見られていたが、今期はパルプの輸送が旺盛に推移している。木材に含まれる発電所向けの本質ペレットの輸送は、強風等の悪天候により荷役の中止が見られた結果、低調に推移した。また、紙も引き続き減少で推移した。

雑貨は 102.1%。一般雑貨や塩は前年と同水準であり、コンテナは前年下期水準を上回る結果となった。一般雑貨については度重なる消費財の値上げもあり需要は盛り上がりには欠けたが、下期は馬鈴薯、玉葱など農産品の作柄が前年よりも良好であったため、北海道航路は好調に推移した。一方で、JR 貨物の輪軸データ改ざんによる列車の運行停止が発生、鉄道扱い貨物が内航へ流れた。その後、リスク分散の観点から、内航利用の継続が一定量見られている。コンテナは西日本航路並びに南日本航路の輸送は底堅く推移しており、自動車部品や牧草等飼料も好調さが見られた。

自動車は 103.1%。2024 年の年末以降、メーカーの不正問題の影響が長引いた。2025 年 1 月より回復が見られたため輸送量は反動増となっている。その後、2025 年 3 月 6 日に起きた自動車部品工場の爆発事故により部品供給に影響が出たため、一部の自動車出荷に遅れが見られた。

セメントは 95.8%。資材・部材の価格上昇のほか、働き方改革等の影響が現れており、前年水準を下回る状況となっている。

穀物・肥料・飼料は 94.9%、機械・プラントは 106.7%、砂・砂利・石材は 95.2%となった。

油送船については、黒油が 95.0%、白油が 97.6%、油脂が 99.8%、ケミカルが 100.6%。特タン船が 99.5%となった。

黒油については、脱炭素に向けた燃料転換により石油火力発電所の廃止が相次いでいるほか、原子力発電所の再稼働から石油火力発電所向けの需要は減少で推移している。

また、製油所の定期修理の延長や装置不具合に伴う影響が継続している。

白油（ガソリン・灯油・軽油）は黒油同様に一部で製油所の装置不具合等による転送需要が見られた。また、航海距離が伸びているため、輸送の回転数に落ち込みが見られていることも減少に繋がっている。

ケミカルについては前年同水準となっている。また、ケミカル船が一部の白油船の輸送を担うが見られている。特タン船については中国の増産の影響により、国内の化学メーカーの生産設備の稼働率低迷から、輸送需要も低調となっており厳しい環境下にある。

[参 考]

関連業界の動向

	令和5年度(2023年度)			令和6年度(2024年度)			増 減 率	
	上期	下期	年度計	上期	下期	年度計	前年下期比	前年度比
鉄 鋼	(千t)			(千t)			(%)	(%)
粗鋼生産量	43,771	43,056	86,828	41,838	41,116	82,954	95.5%	95.5%
粗鋼見掛消費	28,926	29,427	58,353	28,012	27,725	55,737	94.2%	95.5%
石 灰 石	(千t)			(千t)			(%)	(%)
生産量	58,830	60,116	118,946	57,977	58,431	116,408	97.2%	97.9%
国内出荷	56,009	56,459	112,468	54,751	54,957	109,708	97.3%	97.5%
製 紙	(千t)			(千t)			(%)	(%)
紙・板紙国内出荷	10,077	10,068	20,145	9,840	10,009	19,849	99.4%	98.5%
新聞用紙出荷	827	805	1,632	748	746	1,494	92.7%	91.5%
自 動 車	(千台)			(千台)			(%)	(%)
国内生産台数	4,357	4,322	8,679	4,096	4,373	8,469	101.2%	97.6%
国内販売台数	2,226	2,303	4,529	2,169	2,407	4,576	104.5%	101.0%
セメント	(千t)			(千t)			(%)	(%)
国内生産	23,198	23,979	47,177	22,669	23,205	45,874	96.8%	97.2%
国内販売	17,388	17,175	34,563	16,331	16,302	32,633	94.9%	94.4%
石 油 製 品	(千t)			(千kl)			(%)	(%)
燃料油内需量	68,700	75,897	144,596	62,922	72,680	135,602	95.8%	93.8%

* 粗鋼見掛消費量とは、国内出荷量をさす。「生産」+「輸入」-「輸出」

* 末尾数値は四捨五入のため、合計欄と合致しないことがある。

* 前回発表時データからその後に修正等により変更されているものがある。

2024(令和6)年度【下期】 輸送実績（1号票集計結果表）

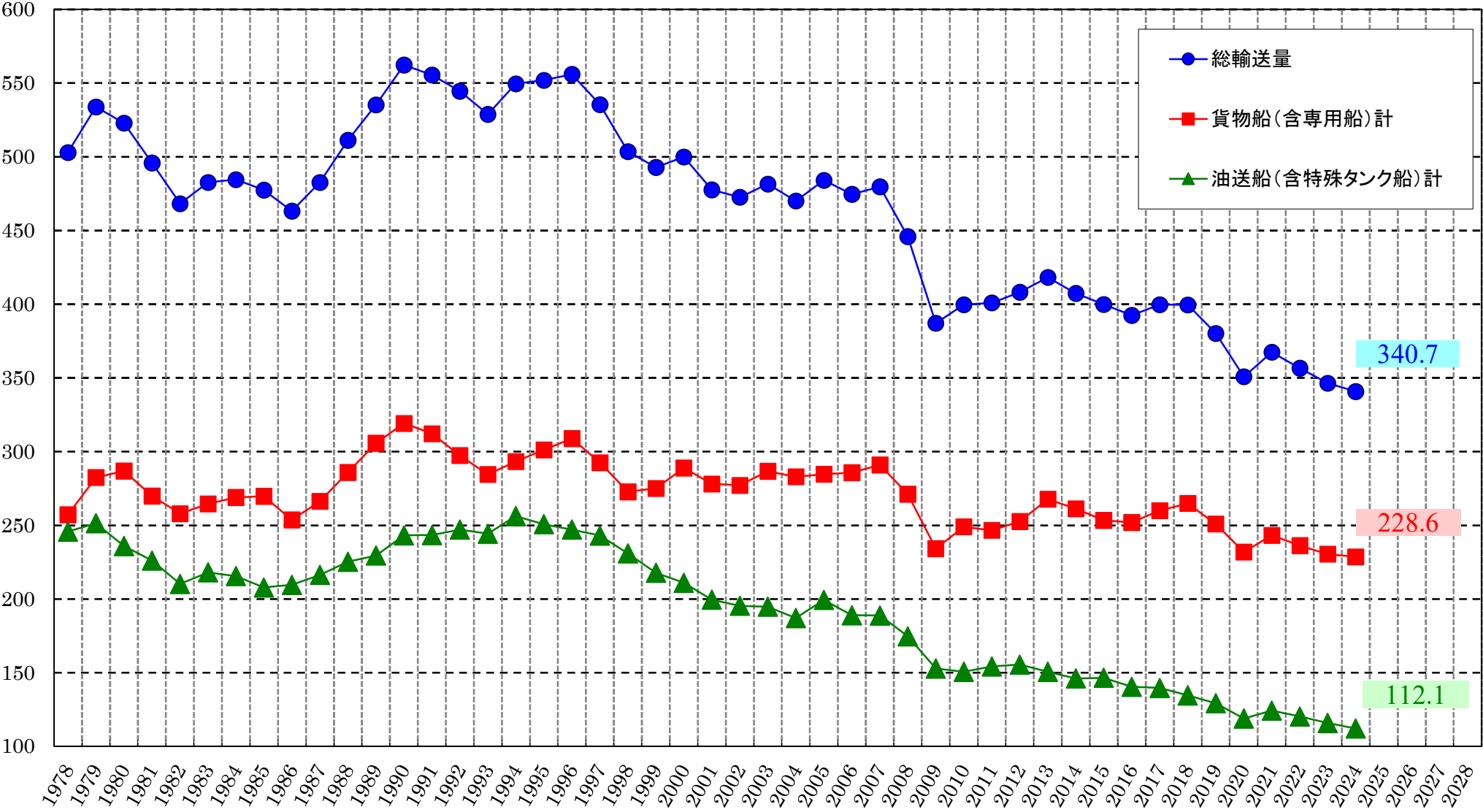
（単位：千トン、千kl（一般タンカー））

大分類	品目	2023(令和5)年度			2024(令和6)年度			前年度 下期比 (%)	前年度 合計比 (%)
		上期	下期 (A)	合計 (B)	上期	下期 (C)	合計 (D)	(C/A)	(D/B)
鋼材	鋼材（一般鋼材）	19,165	19,923	39,088	19,666	19,786	39,452	99.3%	100.9%
	鋼材（容積材）	170	160	330	155	161	316	100.6%	95.8%
	計	19,335	20,083	39,418	19,821	19,947	39,768	99.3%	100.9%
原料	石灰石	16,541	15,666	32,207	15,632	15,526	31,158	99.1%	96.7%
	非金属鉱	1,011	860	1,871	965	813	1,778	94.5%	95.0%
	金属鉱	301	307	608	463	344	807	112.1%	132.7%
	スラグ	2,997	3,572	6,569	3,102	3,099	6,201	86.8%	94.4%
	その他原材料	6,341	6,659	13,000	6,505	6,153	12,658	92.4%	97.4%
	計	27,191	27,064	54,255	26,667	25,935	52,602	95.8%	97.0%
燃料	石炭	5,805	7,621	13,426	7,328	7,633	14,961	100.2%	111.4%
	コークス	2,773	2,547	5,320	2,347	2,475	4,822	97.2%	90.6%
	計	8,578	10,168	18,746	9,675	10,108	19,783	99.4%	105.5%
穀物 ・肥料 ・飼料	穀物・飼料	2,538	2,610	5,148	2,572	2,456	5,028	94.1%	97.7%
	肥料	372	404	776	384	407	791	100.7%	101.9%
	りん鉱石	5	6	11	4	2	6		
	計	2,915	3,020	5,935	2,960	2,865	5,825	94.9%	98.1%
機械・プラント		177	164	341	166	175	341	106.7%	100.0%
紙・パルプ	木材	782	860	1,642	808	750	1,558	87.2%	94.9%
	紙	551	593	1,144	552	570	1,122	96.1%	98.1%
	パルプ	15	21	36	46	50	96	238.1%	266.7%
	計	1,348	1,474	2,822	1,406	1,370	2,776	92.9%	98.4%
雑貨	一般雑貨	7,929	7,593	15,522	7,704	7,620	15,324	100.4%	98.7%
	油脂類	1	1	2	1	4	5		
	コンテナ	5,216	5,134	10,350	5,627	5,458	11,085	106.3%	107.1%
	塩	475	613	1,088	510	615	1,125	100.3%	103.4%
	アルミナ	25	27	52	27	24	51	88.9%	98.1%
	非鉄金属	339	360	699	327	302	629	83.9%	90.0%
	計	13,985	13,728	27,713	14,196	14,023	28,219	102.1%	101.8%
自動車		24,335	24,594	48,929	23,274	25,358	48,632	103.1%	99.4%
セメント		14,842	14,911	29,753	13,791	14,279	28,070	95.8%	94.3%
砂・砂利・石材		1,276	1,333	2,609	1,334	1,269	2,603	95.2%	99.8%
貨物船 合計		113,982	116,539	230,521	113,290	115,329	228,619	99.0%	99.2%
一般 タンカー	黒油	13,439	13,381	26,820	12,185	12,716	24,901	95.0%	92.8%
	白油	30,949	31,850	62,799	30,446	31,101	61,547	97.6%	98.0%
	油脂	465	438	903	442	437	879	99.8%	97.3%
	ケミカル	5,655	5,417	11,072	5,145	5,448	10,593	100.6%	95.7%
	計	50,508	51,086	101,594	48,218	49,702	97,920	97.3%	96.4%
特タン船		6,824	7,456	14,280	6,781	7,418	14,199	99.5%	99.4%
油送船 合計		57,332	58,542	115,874	54,999	57,120	112,119	97.6%	96.8%
総合計（貨物船＋油送船）		171,314	175,081	346,395	168,289	172,449	340,738	98.5%	98.4%

注）末尾数値は四捨五入のため、合計欄と合致しないことがある

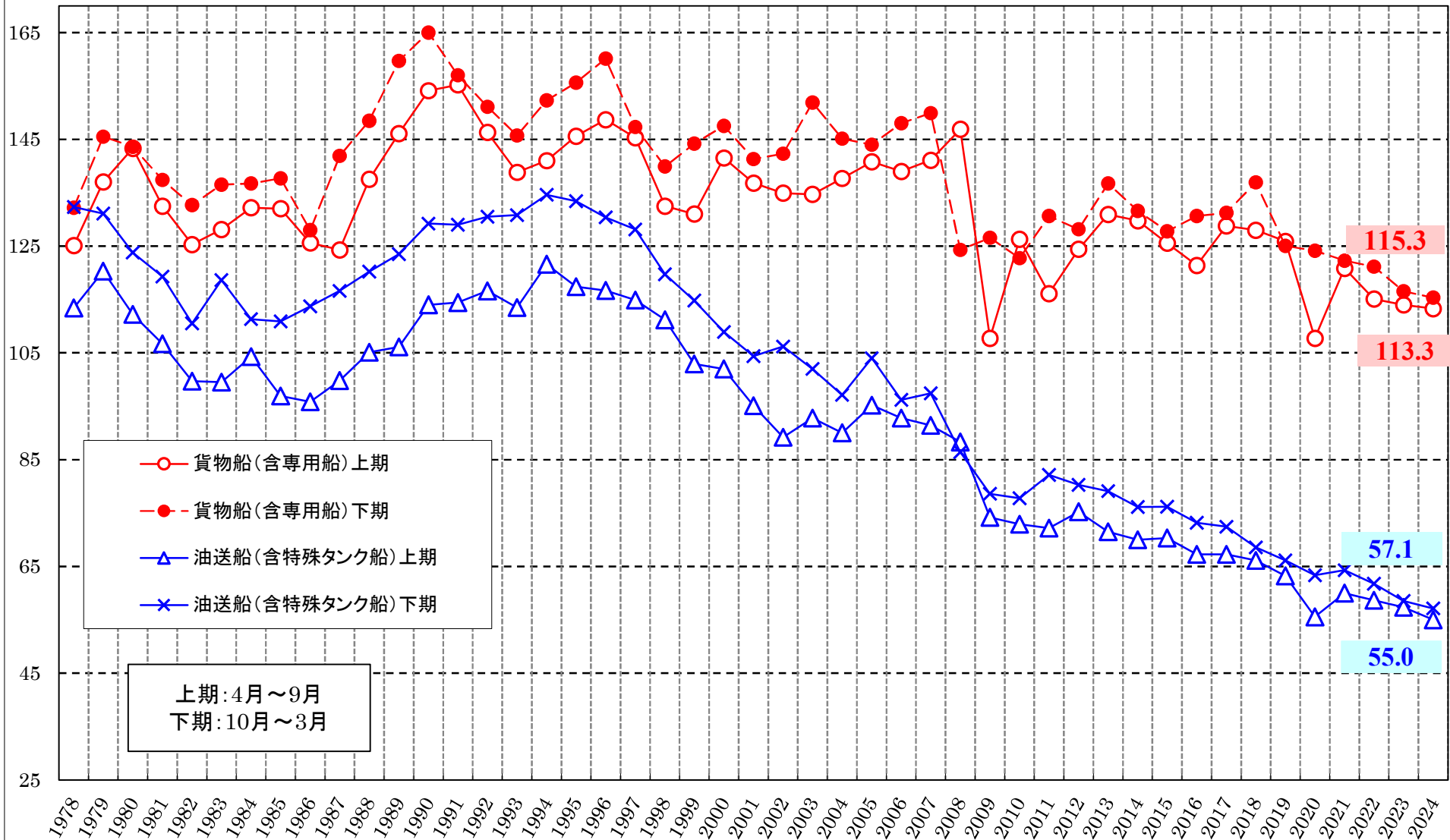
内航輸送実績推移

単位 貨物船:百万トン、一般タンカー:百万kl



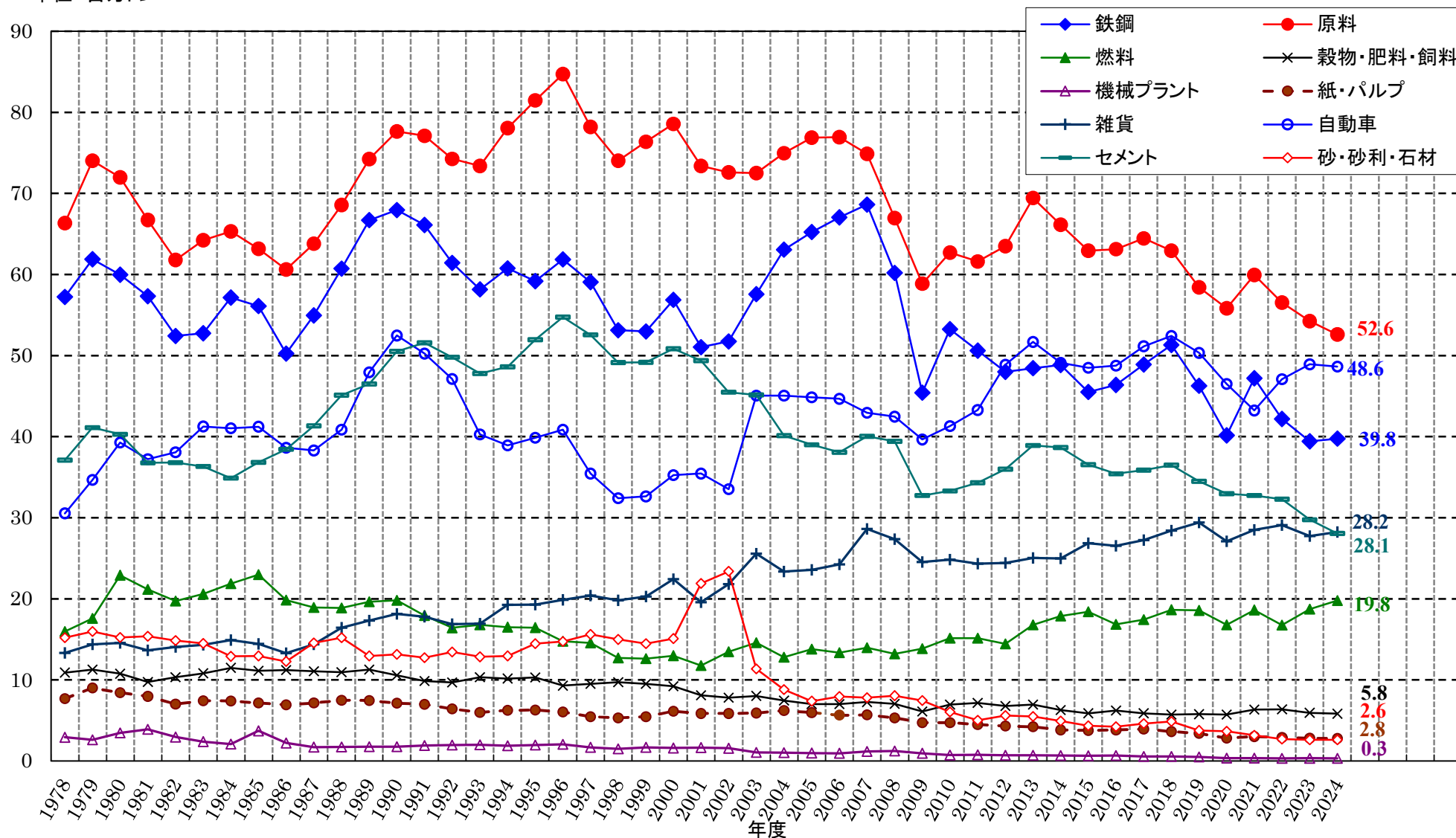
内航輸送実績推移(上・下期別)

単位 貨物船:百万トン、一般タンカー:百万kl



主要品目別(貨物船)の輸送実績推移(年度別)

単位 百万トン



主要品目別(油送船)の輸送実績推移(年度別)

